



大洲市

No.128 2015年 9月号

社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

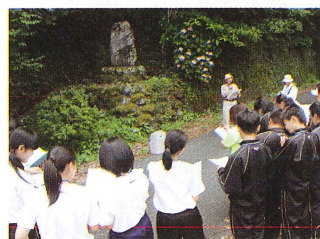
ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索

「地域交流・体験教室」を実施しました!

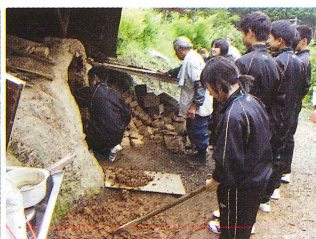
5月から始まった「地域交流・体験教室」において、後半3つのイベントを実施しました。
先月号で紹介した「認知症絵本教室」と「傾聴コミュニケーション教室」で地域の方々と交流するための心構えを学んだ生徒たちが、今度は実際に地域に出て各種交流イベントに挑戦しました。

★イベント3つ目★ 交流・体験教室 (6月23日(火)実施)

各教室に分かれて、地域の方々に教えていただきながら交流しました。



菅田と太平洋戦争・大川の史跡巡り



炭焼き体験



郷土料理教室

6月23日に仕込んだ炭を今度は全員で取り出し、その炭を使ってBBQをしました!

★イベント4つ目★ 炭出し体験(7月3日(金)実施)



菅田・大川会場に分かれて、ふれあい・いきいきサロンの方々と一緒に七夕飾りを作りました。

★最終イベント★ 地域交流活動(7月7日(火)実施)



全イベント終了後に、生徒たちから寄せられた感想の一部をご紹介します。

- ☆認知症絵本教室では、認知症への理解や人としてしっかり向き合うことの大切さ、コミュニケーション教室では話すことと聴くことの大切さを学んだ。
- ☆炭焼きでは、木の種類・太さにより炭窯に入れる順番を変えていて、昔からの知恵が伝えられてきたのだと思う。炭出し体験では、できたての炭はつやがあり、とてもきれいだった。
- ☆郷土料理教室では、地域の方に作り方や注意点を教えてもらうことによって楽しく作ることができ、みんなで作った料理はどれもおいしかった。
- ☆太平洋戦争の飛行場(菅田)や大川の刀洗場、大師堂、石碑などを見て、歴史的な話を聴くことができ、このような機会がなければ一生知らなかったことだと思った。
- ☆体験活動を通して、コミュニケーションの大切さを強く感じた。
- ☆地域のサロンの方との交流では、七夕飾りと一緒に作りながら、今まで学習してきたことを頭に浮かべ、活動できた。会話が弾み明るいムードを作り出せた。
- ☆さまざまな方の支えがあって今回の体験ができたと思った。あまり関わることもなかった地域に興味を持つことができた。
- ☆貴重な体験ができたのは、地域の方々の協力があるからであり、とても幸せなことだと思った。僕も地域の方々のために何かしたいと思った。いつかこの地域に恩返しをしたい。

今回の交流教室を通して生徒たちは地域に対する親しみを深め、「地域の中の自分」という新たな視点で様々なことを感じたようでした。

ご協力いただいた菅田・大川地区、その他関係者の皆様、ありがとうございました。

大洲市ボランティア連絡協議会 災害ボランティア研修会を 開催しました



エコストーブの開発について

アメリカで開発されたロケットストーブにヒントを得て、広島県庄原市のNPO「倶楽部里山木族」が創案した携行型クッキングストーブで、その輪は各地に広がっています。この研修会は、大洲環境とエネルギー研究会が同倶楽部の了承を得て開催されました。

平成 27 年 6 月 28 日(日)、肱川河川防災ステーションにおいて、大洲市ボランティア連絡協議会主催の「災害ボランティア研修会」が開催され、約 80 名が参加しました。

この研修会は今年で 11 回目となります。今回のテーマはペール缶を使った「ロケット（エコ）ストーブ作り」でした。身近にある枯れ木などを燃料に、ストーブの上で食品を加工することができ、災害時においては、暖を確保することもできる優れたストーブです。大洲環境とエネルギー研究会の協力を得て、市内外からの多数の参加者が 8 グループに分かれて、ストーブを作成しました。参加者は工具を使い各グループで協力しながら、それぞれ素晴らしいストーブを完成させていました。災害時にはエコストーブでビニール袋を使って実際に米を炊くことができる、という説明を受けるとともに、炊けたご飯を参加者と試食し、災害について日頃から備えることの大切さを学ぶ機会になりました。

自分の地域でエコストーブ作りの研修をしたい等ご希望がありましたら、お気軽に大洲市ボランティア連絡協議会もしくは大洲市社会福祉協議会までお問い合わせください。



ワークキャンプ（福祉体験学習）事前説明会開催

七月十一日（土）、大洲市総合福祉センターにおいてワークキャンプ事業に参加予定の中学生・高校生に、事前説明会を行いました。今年度は、体験学習先として市内福祉施設と喜多児童館にご協力をいただいで実施します。

児童館へ行く予定の生徒たちは、大洲市VYS連絡協議会会長の長井二三さんを講師に、子どもに接する時のポイントやレクリエーション実技等の指導を受けました。

また、福祉施設に行く生徒たちは、社協職員より利用者の方とのコミュニケーションのとり方や食事介助についての説明を受けた後、車椅子の操作等の実技練習を行いました。

生徒たちは皆真剣に取り組んでおり、本番に向けて気持ちを引き締めていました。

ワークキャンプに参加することで、何かひとつでも得ることを目標に頑張ってくれていて、願っていることを願っています。



立っている人に食べさせてもらってとても危険だなあ...



「失敗しても経験することの大切さ」「ボランティアは人と人とのつながり」経験談をまじえながら子どもへの接し方のポイント等を教えていただきました。



自分の意志で食事を摂ることがいかに大切かを学びました。

これは、尿とりパットです。「できる限りトイレで排泄を行いたい!!」この気持ちを大切に、尿漏れ等の量に合わせて使用するパットを選びましょう。



笑顔と元気が一番!

まごころのおくりもの 6月分

金銭の部 (一般分)

越 智 公 政 様 松山市
(指定分)

《肱南地区社協へ》

栗 田 周 一 様 東京都

《南久米地区社協へ》

金 野 茂 生 様 黒 木

《大川保健福祉協議会へ》

屋 地 義 国 様 蔵 川

《柳沢地区社協へ》

屋地岡 治 義 様 柳 沢

《八多喜地区社協へ》

西 田 千砂枝 様 八多喜町

《長浜地区社協へ》

大和力ラオケ愛好会

代表 川田充義 様 長浜町

《特別養護老人ホーム

かわかみ荘様へ》

草 莽 の 一 蛩 様 大洲市

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

介護職員初任者研修講座 受講生募集のお知らせ



主 期

催：株式会社 新風会

問：平成27年10月3日～平成27年12月26日

・10月3日～11月26日

毎週：火・木曜日 午後6時～午後9時

毎週：土・日曜日 午前9時～午後5時30分

・12月1日～12月10日の期間に1日間の
現場見学実習あり

募集人員：40名

申込締切：平成27年10月2日(金)

※ただし、定員になり次第締め切ります。

受講料：40,000円(テキスト代6,069円は別途)

研修場所：株式会社新風会 プレスロービル2階研修室
株式会社新風会内 グループホーム、
介護付有料老人ホーム

＜申込・問い合わせ先＞

株式会社 新風会

大洲市徳森字野田1477番地1

TEL0893-25-6132 (担当/二宮)

受付時間

午前8時30分～午後5時30分
(土・日・祝日を除く)

職場体験学習が実施されました

七月一日～三日までの三日間、
肱東中学校二年生の上田茉依さん
が社会福祉協議会において、職場
体験学習を行いました。

デイサービスセンター等介護保
険事業所での体験活動や高齢者等
の生きがいづくりを目的としたサ
ロンでの交流活動、また在宅介護
支援センターでは、同行訪問を体
験しました。

さらに大洲市保健センターの保
健師からは、業務内容等について
わかりやすく説明していただきま
した。

【上田さんの感想文より一部抜粋】

今回の体験で「コミュニケーション能力を上げる」を目標に取り組みました。この三日間でたくさんの方と話し、少しずつ話すことに慣れてきました。

毎日仕事は違っていて慣れない事ばかりでとても辛いと思う時もありましたが、利用者さんの笑顔と「ありがとう」という言葉で辛いという気持ちはなくなっていました。

仕事をするというのは、とても大変だけれど、仕事が終わった後の達成感はとても良いものでした。この体験で学んだたくさんの事を忘れず、学校でも「おはよう」「こんにちは」を必ずして「コミュニケー

ション能力をさらに上げられるようにがんばりたいです。



歩いて行ける身近な場所で、定期的な交流の場となっている地域の高齢者サロンの様子です。実際に、喜多地区田口コスモスサロンにおじゃまして楽しい雰囲気の中、交流をしてきました。

俳句ひろば

空ひかり若葉明るき大洲城

鶴岡 エリ子

評

市内の何処からも見える大洲城は市のシンボルです。若葉明りに映える城。作者は誇らしく城を仰ぐのです。

■このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお待ちしております。

お問い合わせは、

大洲市社会福祉協議会
地域福祉係まで

今年度も市内各学校で福祉教育（体験学習）が始まっています

6月～7月にかけて、市内中学校等で総合学習の時間を利用した車いす体験、高齢者疑似体験、福祉施設実習前ガイダンス等が行われています。

福祉教育とは…

市内の児童・生徒たちに、福祉に携わるきっかけづくりやより福祉を身近に感じてもらうため、体験学習やボランティアの育成をしています。学習を続けていくことで、高齢者・障がい者だけではなく、学校や地域で「自分に何かできることはないか」等気づきを得られるような体験学習をめざして行っています。



大洲東中学校3年生のふるさと学習福祉体験の様子。5月28日に行われたボランティア講座（手話・点訳・朗読）と6月30日に行われた施設実習前の福祉体験学習の様子。7月2日の市内7施設での体験活動も頑張りました。学校では秋口に、学習成果発表も予定されています。



河辺中学校3年生。6月24日に行われた施設実習前ガイダンス・福祉体験教室の様子。7月8日～9日の福祉施設の体験活動に向けて頑張りました。学校の文化祭では福祉・ボランティア活動についての体験活動を発表する予定です。



大洲北中学校3年生。7月9日～10日の2日間で実施された福祉体験教室の様子。体験後、生徒たちはいろいろな気づきを得られた様子でした。今後学校ではブラインドウォークやバリアフリー、ユニバーサルデザインについても学ぶ予定です。9月24日には実習前ガイダンス、9月29日～10月2日には施設実習が予定されています。

心 配 ご と 相 談 所 案 内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】毎週月・水 【介護相談】毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火（9月1日と9月15日） 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時（弁護士法律相談は正午まで）※祝日を除く ※4月13日より相談室の場所が変更しておりますので、詳しくは社会福祉協議会 本所までお問い合わせください。
	長 浜 支 所 9月25日（金）大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
	肱 川 支 所 9月7日（月）大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
	河 辺 支 所 9月10日（木）大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先 本所 TEL23-0313（代表、弁護士相談予約） TEL23-5629（相談室直通） 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510	